

+Professional Staff Development

～職員の自己研鑽について～

職員がSD(Staff Development)の一環として行う自己研鑽に対し、費用を助成する「自己研鑽費助成制度」があり、業務に関係する書籍の購入、外部の研修の受講、資格取得や検定試験の受験に対して費用を助成します。

そのうち、資格取得や検定試験に挑戦する費用を助成した例を紹介します。(2026年3月時点)

この制度では、資格取得や試験についての合否は問いません。

資格

キャリアコンサルタント

ITパスポート

図書館司書

第一種・第二種衛生管理者

2級・3級知的財産管理技能士

防災士

産業カウンセラー

Microsoft Office Specialist

准認定ファンドレイザー

カリキュラム・コーディネーター
(下線は国家資格)

検定

日商簿記検定試験2級・3級

進路アドバイザー検定

ファイナンシャル・プランニング技能検定2級・3級

秘書検定1級・準1級・2級

ビジネス会計検定試験3級

日本マナー・プロトコール検定準1級・2級

給与計算実務能力検定1級・2級

ニュース時事能力検定

統計検定2級

働き方マスター試験

個人情報保護士認定試験

プレゼンテーション検定

ワークルール検定初級・中級

TOEIC

メンタルヘルス・マネジメント検定試験
I種・II種・III種

ハンゲル能力検定準2級・・・etc.

ネットワークスペシャリスト試験

基本情報技術者試験

国家資格をはじめ、
法律や経理分野、パソコンスキル、
教養、語学分野など
様々なジャンルの資格・検定試験
に挑戦しています。

学位

修士(大学アドミニストレーション)

最近では、働きながら
大学院に通う職員も
増えています。

